熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー 令和元年8月11日掲載 1年2組 植田萌紗

「ドンッ」太鼓の音がなり、「かまえ」の号令が聞こえ、私たちの勝負が始まった。私の住む苓北町では、小学生から地域の方達まで参加するペーロン大会が毎年開催されている。私は中学生になり、初めて大人の人たちと戦うことになった。私たちのチームは4つの小学校から集まって初めてチームを組むクラスメイトだ。

最初、大人達と戦うので、どういう戦いになるのかとても不安だった。そんな中で対戦 チームを含めて4チームがスタートラインに並んだ。「かまえ」の号令が聞こえ、太鼓の音 がなった。私は櫂を海の中にいれて必死にこいだ。最初は久しぶりのペーロン大会なの でとても楽しかった。しかし後半になると、力がなくなってきて他のチームに離されだ した。しかし、みんなでかけ声を合わせ、最後の力を振り絞った。結果は4チーム中3位 だった。しかし、上の学年のチームに勝つことができ、とてもうれしかった。タイムも 想像以上の好タイムだった。今回のペーロン大会を通して、仲間と協力することの大切 さと、きつくなっても最後まであきらめないということを学んだ。

来年は今年よりも良いタイムと良い順位を目指して頑張りたい。そして、私のふるさと 苓北のペーロン大会をたくさんの人に知ってもらえるように盛り上げていきたい。